

# 東日本大震災津波1年

～被災者本位の一日も早い復興を～

## 岩手県民集会

入場  
無料

東日本大震災から1年が経過をしようとしています。

改めて、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

被災地では、厳しい現実と向き合いながら復興をめざした取り組みが行われています。

また、原発事故による放射能汚染の影響は県内にも広がり、東京電力への賠償請求や除染対策が行われています。

東日本大震災津波救援・復興岩手県民会議は、昨年7月9日、被災者本位の復興をめざして結成されました。

このたび被災から1年を迎えるにあたり、一日も早い復興に向け、関係者の協力を頂いて本集会を開催致します。

記念講演は、阪神・淡路大震災など災害復興の研究等に携わってこられた室崎益輝関西学院大学教授にお願いしています。

被災地からのご参加を歓迎しますとともに、広く県民のみなさんにご参加を頂きますようご案内申し上げます。

2012年**3月4日(日)**

〔開場 午後1時 開会 午後1時半〕

会場／岩手県水産会館大会議室(5階)

盛岡市内丸16-1



【主催】東日本大震災津波救援・復興岩手県民会議



【記念講演】

「未来につながる  
真の復興を目指して」

関西学院大学総合政策学部教授・神戸大学名誉教授

むろ さき よし てる  
室崎 益輝 氏

- オープニング(うたごえ演奏)
- 主催者挨拶
- 記念講演
- 被災地からの報告  
(大災害から1年を経過して)
- NPO岩手地域総合研究所からの報告

＜主な経歴＞

- 1987年10月 神戸大学工学部教授
- 1998年4月 神戸大学都市安全研究センター教授
- 2004年4月 独立行政法人消防研究所理事長
- 2006年4月 総務省消防庁消防大学校消防研究センター所長
- 2008年4月 関西学院大学総合政策学部教授  
関西学院大学災害復興制度研究所所長

＜主な社会活動＞

- 内閣府中央防災会議専門委員会委員
- ひょうご震災記念21世紀研究機構参与
- 大阪市阿倍野防災センター名誉館長
- 海外災害援助市民センター副代表
- 日本災害復興学会会長